



<PRESS REREASE>

2012年3月27日

日本唯一の FIFA 公認 U-12 国際サッカー大会“ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN”
 全国から参加した計 126 チームの頂点に立つのは！
“世界の舞台”を目指す決勝大会 出場 32 チームが決定！！
未来の“なでしこ JAPAN”入りを目指す女子選手たちも出場！
 ～3月31日(土)、4月1日(日)、駒沢オリンピック公園にて「決勝大会」を開催～

ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN 実行委員会

「ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN」(特別協賛:ダノンジャパン株式会社、ダノンウォーターズオブジャパン株式会社)は、3月25日(日)に最後の予選大会、東京会場予選を実施し、3月31日(土)、4月1日(日)の2日間で行われる決勝大会へ出場する全32チームを決定いたしました。

日本で唯一の世界大会につながる財団法人日本サッカー協会後援 U-12 サッカー大会である「ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN」では、3会場での予選大会、1会場での特別予選大会という4会場、全126チームによる予選大会の結果、決勝大会へ出場する全32チームが決定いたしました。これにより、3月31日(土)、4月1日(日)の2日間に渡り、東京都世田谷区の駒沢オリンピック公園総合運動場で、今秋“ポーランド”で行われる世界大会への日本代表チームとしての出場権をかけた決勝大会は、下記の32チームで予選グループリーグから行われます。

＜決勝大会＞ 出場チーム一覧／予選グループリーグ組み合わせ	
A	B
1 川崎フロンターレU-12(Jリーグ・シード)	ヴィッセル神戸U-12(Jリーグ・シード)
2 ファナティコス(群馬県・シード)	大阪セントラルFC(大阪府・シード)
3 府中新町FC(東京都・大阪予選ベスト4)	STAYCOOL FC(大阪府・大阪予選ベスト4)
4 ヴァンフォーレ甲府U-12(山梨県・愛知予選ベスト4)	パティエーSC(神奈川県・東京予選ベスト4)
C	D
1 サンフレッチェ広島F.Cジュニア(Jリーグ・シード)	柏レイソルU-12(Jリーグ・シード)
2 東京ヴェルディ(Jリーグ・シード)	横浜F・マリノスプライマリー追浜(Jリーグ・シード)
3 コンサドーレ札幌U-12(Jリーグ・シード)	鹿島アントラーズジュニア(Jリーグ・シード)
4 ISE YAMATO FC(三重県・愛知予選ベスト4)	横河武蔵野フットボールクラブジュニア(東京都・東京予選ベスト4)
E	F
1 ディアブロッサ高田FC(奈良県・シード)	三菱養和サッカークラブ巣鴨ジュニア(東京都・シード)
2 名古屋グランパスU12(Jリーグ・シード)	鹿島アントラーズつくばジュニア(Jリーグ・シード)
3 サザンウェイブ泉州フットボールクラブ(大阪府・大阪予選ベスト4)	多賀城FC(宮城県・宮城予選ベスト2)
4 レジスタFC(埼玉県・愛知予選ベスト4)	大宮アルディージャジュニア(埼玉県・東京予選ベスト4)
G	H
1 横浜F・マリノスプライマリー(Jリーグ・シード)	1FC川越水上公園(埼玉県・シード)
2 AVANTI茨木FC(大阪府・シード)	セレッソ大阪U-12(Jリーグ・シード)
3 塩釜FC(宮城県・宮城予選ベスト2)	アスベガス生駒フットボールクラブ(奈良県・大阪予選ベスト4)
4 コスモサッカークラブ川越(埼玉県・東京予選ベスト4)	Uスポーツクラブ(山梨県・愛知予選ベスト4)

また、当日は大会アンバサダーである“北澤豪さん”も来場され、イタリア・セリエ A の強豪チームでインテルミラノで活躍をしている長友佑都選手の母として講演活動などで活躍している“長友りえさん”、Jリーグ・FC 東京の栄養アドバイザー久保田尚子さんによる「“夢”を追いかける子供のお母さんたちへ(仮題)」をテーマとしたトークショーも開催いたします。

未来の“なでしこ JAPAN”、“SAMURAI ブルー”を目指す子どもたちによる、“世界を目指す”ハイレベルな熱戦を是非この機会にご取材下さい。

<本件に関するお問い合わせ>

ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN PR 事務局
担当 株式会社フルハウス 山下・佐野

Tel:03-5413-0293 Fax:03-3401-8085 E-mail s.yamashita@fullhouse.jp

大会当日のご連絡先: 080-5227-9406(山下)



ダノンネーションズカップの大会趣旨／大会の見どころ

「ダノンネーションズカップ」は、勝ち負けのみを競う単なるサッカー大会にとどまらず、大会に参加する子どもたちに、社会貢献や国際交流に目を向けてもらうことも大会趣旨の大きな柱としています。昨年、東日本大震災以降は、「東北応援プロジェクト」を立ち上げ、大会に参加する全員で被災地を応援する活動を展開しています。

★ダノンネーションズカップ大会趣旨

○世界大会でプレーできる切符を手にする機会を、日本の子供たちに広く提供する。

「ダノンネーションズカップ」は U-12 世代において、日本国内で唯一世界大会へとつながるサッカー大会です。またこれは、子どもたちが世界大会という「夢」に向かって真剣に挑戦できる「場」を提供するものです。



○サッカーを通じて、フェアプレー精神、チームワーク、他チームとの交流や親睦を図り、健全な心身を育てる場を提供する。

「ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN」では、今年から敗退したチームは勝利したチームに対して、自チームのチーム/メンバー名が書かれたリボンを渡します。これは、勝利したチームが敗退したチームの“願い・想い”を受けとめ、一緒に先のステージへと進むための試みになります。日本決勝大会に優勝し、日本代表となったチームは大会に出場した「全チームのリボン=願い・想い」と一緒に世界の舞台で戦うことになります。



○サッカーを通じて、子供たちに社会貢献や国際交流に目を向けてもらう機会を提供する。

「ダノンネーションズカップ in JAPAN」では、大会に参加した子どもたちに、社会貢献活動や国際交流活動を体験してもらう機会を積極的に提供しており、世界大会での様々な交流プログラム以外にも、昨年より“東北応援プロジェクト”として様々な社会貢献活動を実施している他、「より多くの人々に、食を通じて健康をお届けすること」というダングループの使命の下、スポーツをする子どもたちに必要な栄養知識をつけてもらうための「食育」の啓蒙を行っています。



★ダノンネーションズカップは、“ロンドンオリンピックに出場するあの有名選手”も輩出！

「ダノンネーションズカップ」世界大会は、2000年から毎年開催され、世界40カ国が参加。日本は2004年から参加しています。昨年、世界大会は、スペイン・マドリッドで行われ、日本代表として出場した川崎フロンターレ U-12 が9位と健闘しました。2012年の世界大会は、ユーロ2012が開催されるポーランドで開催されます。世界大会出場者経験者からは、先日ロンドン五輪出場を決めた U-23 日本代表メンバーである清武弘嗣選手や原口元気選手など、日本代表、世界で活躍している有名選手も輩出しています。



★未来の「なでしこ JAPAN」を目指して！！女子選手も出場！！

澤選手や川澄選手など昨年より注目を集めている「なでしこ JAPAN」。本決勝大会には、未来の「なでしこ JAPAN」を目指す才能あふれる女性選手も出場します。先日行われた愛知会場予選では、女子選手が大会 MVP に輝きました。





<ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN 決勝大会 開催概要>

- 大会名 : ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN 決勝大会
- 開催日時 : 第1日目 2012年3月31日(土) / 第2日目 2012年4月1日(日)
- 当日スケジュール

<第1日目 2012年3月31日(土)>

- ・報道受付開始 9:15～ ※報道受付は補助競技場にございます。
- ・開会式 10:00～
- ・予選リーグキックオフ 10:30 予選リーグキックオフ
- ・決勝トーナメントキックオフ 15:45 決勝トーナメントキックオフ
- ・第1日目終了 17:20

<第2日目 2012年4月1日(日)>

- ・報道受付開始 8:45～ ※報道受付は補助競技場にございます。
- ・試合開始 9:30～
- ・決勝戦キックオフ 14:35
- ・表彰式 15:20～

- 会場 : 駒沢オリンピック公園総合運動場 補助競技場・第二球技場
(東京都世田谷区駒沢公園 1-1)

<北澤豪さん・長友りえさん・FC 東京栄養アドバイザー久保田尚子さんトークショー 開催概要>

- イベント名 : “夢”を追いかける子供のお母さんたちへ(仮題)
- 開催日時 : 2012年4月1日(日) 午前の部 11:30～ / 午後の部 13:30～
- 出演者 : 北澤豪さん(大会アンバサダー) ※午後の部のみの出演
長友りえさん(セリエ A インテルミラノ長友佑都選手母)
久保田尚子(Jリーグ FC 東京 栄養アドバイザー)
- 会場 : 駒沢オリンピック公園総合運動場 補助競技場



北澤豪
Tsuayoshi Kitazawa

<会場アクセス>

- 東急田園都市線 駒沢大学駅より
 - ・徒歩(所要時間約 15 分)
- JR・東急田園都市線 渋谷駅より
 - ・JR 渋谷駅西口 31 番乗り場より東急バス<渋 11 系統田園調布駅行き>に乗車→「駒沢公園東口」または「東京医療センター前」で下車(約 30 分間)
- JR・東京メトロ日比谷線 恵比寿駅より
 - ・JR 恵比寿駅西口三井住友銀行前より東急バス<恵 32 系統用賀行き>に乗車→「東京医療センター前」または「駒沢公園」で下車(約 25 分)



※プレス用駐車場のご用意はございません。お車でお越しの際は、会場内有料駐車場のご利用をお願いいたします。



ダノンネーションズカップについて

2000年から開催している FIFA 公認の U-12 サッカー世界大会であり、元フランス代表のジダン氏が大会のアンバサダーを務めています。現在は世界 40 カ国で予選を行い、250 万人以上の少年・少女が参加しています。2012 年の日本大会では、東京・愛知・大阪の 3 カ所で予選を行い、今秋ポーランドで行われる第 13 回世界大会に出場する日本の代表チームを決定します。

「ダノンネーションズカップ 2012 in JAPAN」ホームページ (<http://www.danonecup.jp>)

“東北応援プロジェクト”について

「ダノンネーションズカップ」は、単に小学生サッカー大会を実施するだけでなく、そこに集まる子どもたちに、社会貢献や国際交流に目を向けてもらうことも、大会趣旨の一つとしています。「東北応援プロジェクト」は、そうした大会趣旨に基づき、社会貢献の一環として、2011 年 3 月 11 日に起こった東日本大震災において主な被災地となった東北地方を、大会に参加するみんなと一緒に応援しよう、というプロジェクトです。

“特別予選大会 in 宮城”について

東日本大震災の発生から約 1 年。震災発生直後から比べると、被災地の状況は少しずつ変化を見せ、被災地のサッカーを愛する子どもたちにとっても、緊急物資が必要だった時期は過ぎ、今は「本気になってサッカーに挑む」、試合や大会などといった真剣勝負の場が求められています。そこで、2012 年大会においては、「東北応援プロジェクト」として、震災から 1 年後の 2012 年 3 月 10 日に、改めて震災で被害に遭った方々に対しての追悼の意を表すとともに、被災地の子どもたちが参加できるサッカー大会を開催することで、少しでも復興支援のお手伝いができれば、と考えました。

ダノンジャパンについて www.danone.co.jp

ダノンは、25 年以上にわたり、日本の消費者の皆様様に栄養価のあるチルド乳製品をお届けしています。今日では、「ダノンビオ」、「ダノンデンシア」、「プチダノン」、「ベビーダノン」、「ダノンヨーグルト」の製品を取り揃え、おいしさだけでなく、ヘルシーな食品をお届けしています。

ダノングループについて www.danone.com

ダノングループは、フォーチュン 500 に数えられ、世界において最も成功を収めているヘルシーな食品をお届けする企業のひとつです。世界中のできるだけ多くの人々に、食品を通じて健康をお届けすることを使命に掲げています。この使命を達成していくことが、ダノングループの継続的な力強い成長の原動力となっています。現在、全世界において五大洲 120 カ国以上で事業を展開しており、約 8 万人の従業員を擁し、約 160 の工場があります。2011 年度売上 193 億ユーロを誇り、チルド乳製品（世界第 1 位）、ウォーター（世界第 2 位）、乳幼児向け食品（世界第 2 位）、および医療用栄養食の 4 つのビジネスを核としたヘルシーな食品をお届けする企業として確固たる地位を築いています。

Euronext Paris 上場企業。社会貢献活動としては、Dow Jones Sustainability Index STOXX and World, ASPI Eurozone、Ethibel Sustainability Index に入っています。